

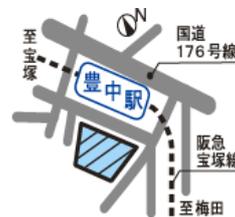
外国人労働者と日本社会の未来

～外国人が働きたいと思える国でいられるか？～

日時：2025年6月22日（日） 午後2時～4時

場所：とよなか男女共同参画推進センター 視聴覚室
（阪急宝塚線 豊中駅すぐ エトレ豊中 5F）

お話：齊藤 善久さん（神戸大学准教授）



とよなか **すてっぴ**
エトレ豊中ビル・5階

少子高齢化が進む日本で働く人がどんどん減っています。私たちの周りでも、人手不足によるお店の閉店や運転手不足で困っている運送業者さんの姿を見かけるようになりました。特に地方では深刻で、介護職など外国人の力を借りなければたち行かない現場も増えています。これまでの「技能実習制度」は課題も多く廃止され、2024年6月には新たな「育成就労法」が成立しました。どの様変わったのでしょうか？

このセミナーでは、日本の労働市場の現状、新しい「育成就労法」の内容、そして、外国籍の人々が安心して日本で働き、私たちの隣人として、共に暮らすためのヒントを様々な角度から探ります。

未来の日本社会のために私たち一人ひとりができることを一緒に学びませんか？

<講師プロフィール> 齊藤 善久さん

神戸大学大学院国際協力研究科 地域協力政策専攻准教授。
日本の労働法を専門にし、その比較対象としてベトナム労働法を研究。
著書に『ベトナムの労働法と労働組合』（2007年明石書店）。
論文として「外国人技能実習制度と送り出し国の状況」（2023年）など。



参加費：500円（資料代・学生は無料）定員：50人

主催：NPO 法人国際交流の会とよなか（TIFA）

共催：公益財団法人 とよなか国際交流協会

公益社団法人 アムネスティ・インターナショナル日本北摂グループ

問い合わせ・申し込み：TIFA 事務局

電話・FAX：06-6840-1014 Eメール：tifa99@nifty.ne.jp

ホームページ：<http://tifa-toyonaka.org/>

<TIFA セミナー>

世界で起こっている問題について知り、学び、身近な問題として考えるための講演会や学習会です。